

日韓医学生学術交流会 第 11 回フォーラム開催

2010年2月3日から7日までの5日間、ソウル市内の延世大学にて今年で第11回目となる日韓医学生学術交流会のフォーラムが開催されました。今回、慶應側からは医学部1,2,3年生から11名が参加し親睦を深めました。

今回のフォーラムでは、「Mind in Medicine」をテーマとして、医療における医師の「心」にスポットを当ててお互いに議論を交わしました。その他には、延世大学の医学部長をはじめとする多くの先生方との対談、テーマに沿った講義、手術支援ロボット「ダヴィンチ」の操作体験、ソウル市内観光、伝統文化体験などを行いました。

これらの活動は、慶應、延世両校の学生が、異なる国の学生との対話、文化体験を通じて、医学生としてのアイデンティティを確立するうえでの非常に良い機会となりました。また、毎年恒例となった本活動は、大学間の交流にとどまらない、国家間の友好を築くフォーラムとなれば幸いです。

(日韓医学生学術交流会代表 竹原朋宏)



医学部長との集合写真



伝統的な子ども遊び



医学部創設者の石像



手術用ロボット「ダ・ヴィンチ」

本事業は「慶應義塾医学振興基金医学国際交流事業」の助成を受けています。